

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	プールディッパー
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1
担当部門	化学品事業部環境化学品部環境化学品課
電話番号	03-3245-6148
FAX 番号	03-3245-6248
緊急連絡先情報	化学品事業部環境化学品部環境化学品課
電話番号	03-3245-6148
SDS 作成日	2007年04月02日
SDS 改訂日	2022年03月14日(03版)

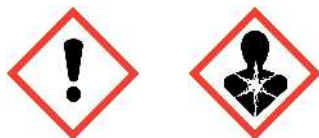
## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

健康有害性	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2A
	生殖毒性	区分 2
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分 2（甲状腺、皮膚、全身毒性）

### ラベル要素

絵表示（GHS JP）



注意喚起語（GHS JP）

： 警告

危険有害性（GHS JP）

： 強い眼刺激  
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ（甲状腺、皮膚、全身毒性）

注意書き（GHS JP）

安全対策

： 使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
粉じんを吸入しないこと。  
取扱い後は手をよく洗うこと。  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置

： 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。  
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。  
気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。

保管： 施錠して保管すること。

廃棄： 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物

一般名： 次亜塩素酸試験紙

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
よう化カリウム	—	KI	(1)-439	なし(公表化学物質扱い)	7681-11-0
セルロース	—	—	天然物	11-(4)-249	9004-64-2
クエン酸三ナトリウム二水和物	—	C6H5Na3O7·2H2O	(2)-1323	なし(公表化学物質扱い)	6132-04-3
アシッドブルー 9	—	C37H34N2O9S3·2Na	(5)-1632	なし(公表化学物質扱い)	3844-45-9

### 4. 応急措置

#### 応急措置

吸入した場合： 該当しない。

皮膚に付着した場合： 汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合： 医師の診察/手当てを受けること。

眼に入った場合

： 水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合： 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

： 口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療： 対症的に治療すること。

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤

： 霧状の水  
炭酸ガス消火剤  
粉末消火剤  
泡消火剤

使ってはならない消火剤	： 情報なし。
火災危険性	： 燃焼によって有毒ガスを生成する。
消火方法	： 消火作業は風上から行う。 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。 周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。 容器を安全な場所から水噴霧で冷却する。 移動できない場合、容器に放水し、冷却する。
消火を行う者の保護	： 燃焼により毒性・有害性ガスを発生するので、自給式呼吸器を含む消火保護具を着用すること、 風上に立ち蒸気を避ける。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	： 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。
-------	---

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	： 排水溝または水路への侵入を防ぐ。
------------	--------------------

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法	： 漏洩物を掃き集めて空容器に回収する。
--------	----------------------

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策	： 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。
-------	---

安全取扱注意事項	： 取扱い後はよく手を洗うこと。 使用前に取扱説明書を入手すること。 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 取扱いの都度、容器を密閉すること。
----------	---

接触回避	： 「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。
------	-------------------------

### 保管

安全な保管条件	： 直射日光を避け、冷暗所に保管する。 密封して、空気との接触を避け、防湿に留意する。 酸化性物質、有機過酸化物等と同一場所に置かない。ボイラー等、熱源付近や可燃物の近くに置かない。
---------	---

安全な容器包装材料	： データなし
-----------	---------

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

《よう化カリウム のデータ》

厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

## 日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない  
年度 : 2021

## ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない  
年度 : 2021

## 《クエン酸三ナトリウム二水和物のデータ》

## 厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

## 日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない  
年度 : 2021

## ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない  
年度 : 2021

眼の保護具 : 必要に応じて使用する。

皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じて使用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体  
色 : 水色  
臭い : データなし  
pH : データなし  
融点 : データなし  
凝固点 : データなし  
沸点 : データなし  
引火点 : データなし  
自然発火点 : データなし  
分解温度 : データなし  
可燃性 : データなし  
蒸気圧 : データなし  
相対密度 : データなし  
密度 : データなし  
相対ガス密度 : データなし  
溶解度 : データなし  
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow) : データなし  
爆発限界 (vol %) : データなし  
動粘性率 : データなし  
粒子特性 : データなし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 情報なし。

化学的安定性	: 通常の取扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	: 情報なし。
避けるべき条件	: 高温。 高湿
混触危険物質	: 酸。塩基。酸化剤。還元剤。
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素。二酸化炭素。窒素酸化物(NOx)および硫黄酸化物。

---

## 11. 有害性情報

急性毒性（経口）	: 区分に該当しない 加算式から、区分に該当しないとした。クエン酸三ナトリウム二水和物のデータ：LD50：>8000mg/kg
急性毒性（経皮）	: 区分に該当しない 加算式から、区分に該当しないとした。
急性毒性（吸入）	: 区分に該当しない（分類対象外）（気体） 分類できない（粉じん、ミスト）
皮膚腐食性/皮膚刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 強い眼刺激 クエン酸三ナトリウム水和物が区分2Aであること及び混合物のGHS判定基準から、製品を区分2Aとした。よう化カリウムのデータ：僅かな刺激性（ウキ）、クエン酸三ナトリウム水和物のデータ：強い刺激性（ウキ）
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い よう化カリウムは動物試験及びヒトの報告から区分2である。混合物のGHS判定基準から製品を区分2とした。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ（甲状腺、皮膚、全身毒性） よう化カリウムは区分1（皮膚、甲状腺、全身毒性）である。混合物のGHS判定基準から製品を区分2とした。
誤えん有害性	: 分類できない

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

- 水生環境有害性 短期（急性）： 分類できない  
データ不足のため、分類できないとした。各成分のデータは、次のとおりである。よう化カリウムのデータ：LC50(ニジマス) 896mg/L(96hr)。クエン酸三ナトリウム二水和物のデータ：LC50(ケッピ<sup>°</sup>-) 18000-32000mg/L(96hr)
- 水生環境有害性 長期（慢性）： 分類できない  
データ不足のため、分類できないとした。よう化カリウム、クエン酸三ナトリウム二水和物は、それぞれ区分に該当しないである。

### 残留性・分解性

プールディッパー	
残留性・分解性	データなし

### 生体蓄積性

プールディッパー	
生体蓄積性	データなし

### 土壌中の移動性

プールディッパー	
土壌中の移動性	データなし

### オゾン層への有害性

- オゾン層への有害性： 分類できない
- オゾン層への影響： モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。
- その他の有害な影響： 追加情報なし

## 13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物： 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。  
処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
- 汚染容器及び包装： 容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

- 海上規制情報： 非危険物
- 航空規制情報： 非危険物
- 国連番号： なし
- 海洋汚染物質： 非該当

## 国内規制

海上規制情報	：	非危険物
航空規制情報	：	非危険物
特別な輸送上の注意	：	荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。 輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。
その他の情報	：	補足情報なし。

## 15. 適用法令

## 国内法令

労働安全衛生法	：	通知対象物質 非該当 表示対象物質 非該当
毒物及び劇物取締法	：	非該当
消防法	：	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	：	非該当

## 16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

## 中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）			
中毒110番 一般市民専用電話	（大阪）	072-727-2499（情報料無料）	365日24時間対応
	（つくば）	029-852-9999（情報料無料）	365日9～21時対応
医療機関専用有料電話	（大阪）	072-726-9923（1件2000円）	365日24時間対応
	（つくば）	029-851-9999（1件2000円）	365日9～21時対応
医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、情報料1件につき2,000円を徴収します。			